後期基本計画

第五次熱海市総合計画後期基本計画の体系図
（令和8（2026）～令和12（2030）年度の5年間）

共に創り　未来へつなぐ　湯のまち　熱海

【1】人と人とがつながり、健康でいきいきと過ごせるまち
- (1) 市民協働のまちづくり
- (2) 地域福祉の推進
- (3) 生涯を通じた健康づくり
- (4) 障がい者福祉の充実
- (5) 高齢者福祉の充実
- (6) 資源環境と廃棄物の減量及び適正処理の推進
- (7) 環境の保全と地球温暖化対策の推進
- (8) 消費生活の安定と向上
- (9) ジェンダー平等な社会の実現
- (10) 多文化共生社会の構築

【2】多様な魅力を生かした活力あふれるまち
- (1) 観光の振興
- (2) 商工業の振興
- (3) 起業・創業の支援と雇用の創出
- (4) 農林水産業の振興

【3】地域の特性に応じた機能的なまち
- (1) 地域特性に応じた空間づくり
- (2) 住環境の整備
- (3) 道路・河川・海岸の整備
- (4) 公園・緑地の整備
- (5) 安全な水の安定供給
- (6) 市営温泉の安定供給
- (7) 下水道施設の整備

【4】子どもの豊かな感性を育み、誰もが生きがいを持てるまち
- (1) 子ども・子育て支援の推進
- (2) 熱海らしい特色ある教育の推進
- (3) 文化の振興
- (4) 生涯学習の充実
- (5) スポーツの推進

【5】安全で安心して暮らし、過ごせるまち
- (1) 消防・救急体制の強化
- (2) 防災体制と地域防災力の向上
- (3) 安全・安心な暮らしの充実

持続可能な行財政運営